



受け身ではなく『主体性』

校長 鳴海 孝則

現在、日本で深刻な問題となっている「不登校47万人（小中学校で病気、経済的理由もすべて含めて）・いじめ問題・自死・教員の過重労働に伴う休職・離職」は世界では見られず、日本特有の問題だと言われている。この問題について日本の学校教育が国際的に指摘されているのは、1、過度な競争と圧力 2、画一的な教育と批判的思考力の欠如 3、児童生徒への多様性への対応不足 4、教師の負担へのサポート不足 **対策として何よりも大切にすべきは児童・生徒の「主体性」を育てることだそうです。**

従来から日本では、大人の言うことを聞く従順な子どもたちを育てようと、子どもたちの「主体性」を失わせる「あたえ続ける教育」をしてきたのだそうです。人間は、生まれながら「主体性」が備わっているのに（例えば、赤ちゃんが何でもしたくて動き回ったり、触ってみたりするように）、大人が転ばぬ先の杖で、子どもに手をかければかけるほど児童生徒は自律できなくなり、自分がうまくいかないことを誰かのせいにするようになる。そして、主体性を失い自分も他人も嫌いになり、不幸な気持ちになる・・・

では、家庭や学校で子どもたちに「自律」する力を育てるにはどうすればいいのだろうか？ 心理的安全性を確保するために、“失敗が許される環境”をつくることだそうです。失敗が許されるから自己決定が可能になる。その自己決定を促す3つの言葉がけが、◆「どうしたの？」◆「君はどうしたいの？」◆「何を支援してほしいの？」です。大人がジャッジしないことが大事なようです。自己決定を積み重ねることで、自己肯定感が生まれるのです。日本人は、諸外国に比べて、「自己肯定感」がかなり低いようです。特に若者にその傾向があるようです。国民性が「謙虚」ということもあるのかもしれません。

また、ご家庭でよくある例ですが、「〇〇してあげるから、言うことを聞きなさい。」「〇〇点とったら、好きな物買ってあげる。」等々は、お勧めしない促し方だそうです。子どもですからどんどん保護者へのサービスがエスカレートしてしまい、要求が叶わなければ、最後は他人のせいにするようになってしまおうと話していました。

～子どもに「主体性」をつける大人の言葉がけ～

◆「どうしたの？」◆「君はどうしたいの？」◆「何を支援してほしいの？」

全校朝の会でつけた力

支笏湖小学校では、朝の会を全員で2階学校図書館で行っています。朝の会では、一人ひとりがたくさん話せる場面を作っています。ただ話すのではなく、子ども同士で質問し合ったり、教員から質問をしたり、助言もします。目を見張る成長ぶりは、話すことを予め書いたメモなどがなくても、何とか最後まで話せるようになってきました。日直に当たった時には必ず家庭学習の発表をすることになっていますが、毎日発表している子どもも5、6人います。

昔も今もそうですが、上手くなるには失敗を重ねながら、トライし続けるしかないのです。

令和7年度 学習発表会 について

日 時：令和7年11月7日（金）

午前 9：30 開場

午前10：00 開演

午後12：20 終了予定

場 所：支笏湖小学校 体育館

テーマ：「心をひとつに」

演 目：①小学生 学習発表

②保育所遊戯「ジャンボリミッキー！」

③学校長あいさつ

④支笏湖保育所父母の会代表あいさつ

⑤小学生 劇「2人の赤ずきん」



11月の行事予定★★

日	曜	給食	学校行事・関連行事
1	土		
2	日		
3	月		文化の日
4	火	○	・5h授業 ・『学習発表会総練習』 ・総練習反省会
5	水	○	・短縮日課
6	木	○	・フッ化物洗口 ・5h授業 ・前日準備（放課後）
7	金	×	『学習発表会』・4h授業給食なし
8	土		
9	日		
10	月	○	・短縮日課 ・後片付け1コマ
11	火	○	
12	水	○	・短縮日課4h授業 ・指導主事訪問
13	木	○	・フッ化物洗口 ・ALT
14	金	○	
15	土		
16	日		
17	月	○	・短縮日課 ・ALT ・ハイパーQU②～21日
18	火	○	
19	水	○	・短縮日課 ・定例職員会議
20	木	○	・フッ化物洗口
21	金	○	・短縮日課4h授業給食あり ・小中交流会
22	土		
23	日		勤労感謝の日
24	月		振替休日
25	火	○	
26	水	○	・短縮日課 ・児童会⑧
27	木	○	・『緑小合同学習②』（午前中）
28	金	○	・“いのちの時間”（支）
29	土		
30	日		

10月28日に初雪が降りました。それも大量に・・・インフルエンザで学級閉鎖している学校もありますので、こどもたちに季節に合った服装等をさせてください。手袋、帽子、くつなど。よろしくお願いいたします。

11月5日（水）、19日（水）は、**計画停電**があります。例年は、1日間なのですが、昨年と今年は、二日間だそうです。小学校は、例年通り発電車両が来ますので、通常通り教育活動が可能です。

※開場時刻になるまでは、体育館入口付近にてお待ちください。

※ご来場に際しましては、敷地内へのお車の出入り等、十分にお気を付け下さい。

※座布団等が必要な方は、ご持参ください。